

～西小学校新型コロナウイルス感染症対策～

職員用 R3. 8月

項目	方法		担当など
健康観察	①家で検温・健康観察（症状ありは欠席）。登校後健康チェックシート提出。 ⇒担任が点検（カードは学校保管） ⇒症状あり（レベル2以上は同居家族の症状ありも）早退 ②昇降口で検温。（自動検温器使用）感染警戒レベルが高い場合は職員が検温 ③授業中も不調があったら必ず申し出ること。 ④体調不良の児童は保健室で健康観察し、保護者の迎えが必要な場合は、和室で迎えを待つ。保護者は駐車場で学校に電話を入れ、職員が児童を送り出す。		家庭・児童 学級担任 健康観察板：係児童 養護教諭
衛生管理	靴・カバン	①ハンカチ・ティッシュ持参 ②マスク着用 ③水筒	
	手洗い	①授業で共用する物を使用する前後 ②給食の前後 ③清掃後 ④トイレ後 ⑤鼻をかんだ後 ⑥外から教室に入る時	石けんの補充： 養護教諭・保健委員・担任
	手指消毒	①登校時・下校時、昇降口で ②教室の出入り ③図書館利用時 ④給食の前 ※アルコールで皮膚が荒れやすい人は無理をせず石けんで手洗い。	消毒液の補充：養護教諭
	環境の消毒	①給食前（机・配膳台） ②清掃時（ドア・スイッチ・蛇口）	担任・児童
	ゴミの捨て方	学級に一つずつ蓋付きのゴミ箱を用意し、マスク、ティッシュ等の焼却ゴミはそこに捨てる。ゴミを入れたビニール袋は密閉し、担任がゴミステーションへ出す。	回収：担任 処分：庁務員
飛まつ対策	①咳エチケット（マスク着用）…登下校・運動時は熱中症予防を考慮して対応 ②前向き座席（ペアやグループの学習は時間を区切って行う。）		
三密を防ぐ	①教室の換気（教室の対角に位置する窓を2か所以上 15cm 常時開ける。エアコン・暖房使用時も同様） ②感染警戒レベルが高い場合は集会活動を放送にかえる。 ③休み時間や登下校も、身体的距離をお互いに意識する。		
休み時間	教室へ戻る前の手洗い消毒を徹底する。（放送でアナウンス及び手洗いの歌の曲を流す）		
給食	準備	①机・配膳台の消毒（ビエリモ使用） ②手洗い・手指消毒・身支度（アルコール使用） ③コンテナ室が密にならないよう学年ごと入室の時間をずらす。 ④盛り付け中も会話を控える。	児童 牛乳仕分け：庁務員
	食事中	①座席前向き・会話を控える。食べる直前までマスクを外さない。どうしても話をしなくてはいけない場合はマスクをつける。 ②しゃべらないで食べるため放送で音楽を流す。 ③盛られた分から減らさない。残してもよい。お代わりは担任が配る。	
	片づけ	コンテナ室が密にならないよう学年ごと入室の時間をずらす。	
	はみがき	①口をすすぐ時は、手で口を覆うようにする。 ②密にならないように、順番に手洗い場を使用する。	
清掃	モップ使用	①感染警戒レベルが高い場合は、雑巾を使わずモップを使って床の清掃を行う。 ②トイレ掃除は使い捨て手袋を使用する。	
NO！ いじめ 差別	情報は適切に判断！ 心を傷つける「言葉」の感染は広めない！ ×：出所の分からない情報を信じる…「〇〇らしいよ」などと噂して広める・批判する。 ○：患者さんと家族、最前線で働く医療従事者の方の想いを想像しよう。		学級指導・個別指導